

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
旋盤工	ふりがな： いがらし くにお 氏名： 五十嵐 一雄 所 属： 株式会社日立製作所	半導体検査・製造装置をはじめとする機械装置部品の旋盤加工に関する技能に優れ、電子顕微鏡装置、エッチャ装置などの試作装置の製作を担当し、多数の考案・工夫・改善により開発効率の向上や安全確保に寄与している。後進技能者の指導・育成にも積極的であり、特に旋盤による高精度加工技能や難切削材の無変形加工技能については業界における第一人者と言える。
板金工	ふりがな： ほしの ひろし 氏名： 星野 浩 所 属： 株式会社ナガセ	板金工として丸物板金に特化し、擬宝珠製作など伝統文化の加工から、先端分野である半導体や航空宇宙において活用される流体力学的優位性を持つ同心円形状の金属部品加工など、幅広く手掛ける。繊細な手作業を駆使し、高精度であることを求められる製品づくりの各分野にて、難加工品の製造に寄与している。身に着けた技能を後進育成に注ぎ、技能伝承に貢献している。
ロープ加工工	ふりがな： いわた まさよし 氏名： 岩田 昌義 所 属： 株式会社 富士ロープ	ワイヤロープ加工技術者として60年間加工技術の研鑽に励み、ものづくりマイスター認定をはじめ各賞を受賞した。また、技能検定の検定委員を長く勤め、後輩の技術指導に力を入れている。近年では毎年行われる技能検定の講習会に講師として参加するほか、現在の試験官のアドバイザーとしても活躍している。
アーク溶接工	ふりがな： そのだ しょういちろう 氏名： 園田 正一郎 所 属： 株式会社東芝	鉄道車両用制御装置箱の製缶溶接に従事している。振動や風雨などの過酷な環境で使用されることから、高度な溶接技能が要求される。鉄、アルミ、SUSと多岐にわたる材料に対し高度な溶接技量と厳しい品質管理をクリアしながら、鉄道輸送の安全性に貢献している。技能継承活動として、溶接技術競技会（東京都）及び全国軽金属溶接技術競技会において指導員を務めるほか、技能検定の指導を実施するなど、技能の維持・向上に努めている。
配電盤・ 制御盤組立・ 調整工	ふりがな： かい かずや 氏名： 改 一也 所 属： 株式会社東芝	公共・官需施設・電鉄向け監視制御装置の組立や試験に従事し、製造全般における幅広い製品知識を業務改善に活かしている。配電盤・制御盤組立等の強電分野について多岐にわたる技能を持ち、後進の育成にも熱心である。技能検定や社内競技会の補佐委員などにも参画している。理想像に向け、様々な課題の解決にリーダーシップを発揮しながら邁進している。
電気配線工事 作業者	ふりがな： いせや たけお 氏名： 伊瀬谷 健男 所 属： 株式会社関電工東京営業本部 東京支店東部支社	建築電気設備工事において豊富な経験を有し、施工能力の向上と電気保安に努め、品質・安全の向上に貢献している。技能五輪全国大会にて第3位を受賞し、東京電業協会主催の電気工事士技能競技大会では最優秀賞を獲得した。社内外の講師などを歴任し後進の育成に貢献している。その功績から、平成30年に建設ジュニアマスターを顕彰されている。
なっ染工	ふりがな： さいとう ゆうこ 氏名： 西藤 裕子 所 属： 株式会社富田染工芸	小紋・更紗の型紙の彫刻、色糊の調整、型付け、地色染め、蒸し、水洗いの工程についての技能に優れており、特に型染めで最も難しいとされる「型付け」が評価され、令和2年度には東京染小紋の型染部門において伝統工芸士に認定されている。また、広く一般の方々へ向けて、教室や見学会を積極的に行っており、技術普及に貢献している。
手刺しゅう工	ふりがな： かきざき しゅうぞう 氏名： 柿崎 秀三 所 属： 有限会社染芸ながおか	60年以上にわたり和服の刺しゅう製作に携わり、絹地に絹糸を使用して作品を作り上げていく際に素材や模様を考慮し、それに見合った色彩や技法を駆使し、絹本来の艶を活かした技法に優れている。また、東京都や組合主催のイベントにも積極的に参加し、将来を担う若い世代への技術指導と継承に尽力している。

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
紳士服注文 仕立職	ふりがな： まなべ やすあき 氏名： 真鍋 康昭 所 属： テーラーまなべ	高級手縫い紳士服製造の技能に優れ、特に難しい剣衿の仕立てや手縫いボタンホールは業界屈指の実力を有す。近年では新素材に対しての縫製研究を行い発表するほか、先代から続く技能講習会だけでなく、若手技能者に向けた講習会を実施するなど、高級手縫いフルオーダー技術の伝承と研究に尽力している。
和服仕立職	ふりがな： もちだ のぶはる 氏名： 持田 宣治 所 属： 和創株式会社	着物を美しく仕立てる技術に優れ、全国和裁技能コンクールでは内閣総理大臣賞を受賞した。最高難度の切り嵌め技術や抜透裁®技術を開発し、美しい透かし模様を創出する技術を持つ。また、装束衣裳、裃、引き着、舞台上での早着替えの引き抜き衣裳など、時代衣裳の製作においても希少な縫製技術や豊富な知識を活かし活躍している。若手から指導者まで講習会を通じて、後進技術者の指導・育成にも貢献している。
ブロック積工	ふりがな： たけだ しょうご 氏名： 竹田 正悟 所 属： 有限会社巴企工	平成6年から30年以上、ブロック積工として組積作業に従事し、生産性の向上や安全なブロック塀の組積に寄与している。また、若年技能者、外国人技能実習生及び東京都立職業能力開発センターの生徒を育成するなど、後進技能者指導にも貢献している。
左官	ふりがな： くすみ なおき 氏名： 久住 有生 所 属： 左官株式会社	文化や歴史に根ざした伝統技術の価値を守り、左官職人としての技術を高める一方、現代建築に先進的で革新的なデザインや表現を取り入れ、良い素材で良いものを作る工夫を重ね、日本のみならず世界各地で好評を得ている。伝統技術を現代の建築に応用することで、持続可能な技術継承の実現を目指し、職人やクライアントへの啓蒙活動を通して技術の衰退を防ぎ、また、左官技術の価値の再認識及び技術の普及を信念に、日々挑戦し続けている。
建築板金工	ふりがな： あべ みちお 氏名： 阿部 道雄 所 属： 大道板金	屋根板金雨仕舞から様々な板金加工に優れた技能を有している。特に伝統的な銅板加工の鬼板製作と絞り技能に秀でており、高い評価を得ている。また技能検定では講習会講師としてこれまでに100名の技能者を輩出し尽力する。東京都板金工業組合技能士部会では優れた技能を実演披露し活躍するだけでなく、小中学校等で体験教室を行い、板金の魅力を伝える技能振興にも貢献している。
造園工等	ふりがな： おおば じろう 氏名： 大場 二郎 所 属： 株式会社大場造園	樹木医の資格を有し、街路樹剪定の指導的立場として2020東京オリンピックマラソンコース樹冠拡大に貢献した。大径木の移植や植栽の技術が高く、平成27年12月神奈川県相模原市内で、総重量60tの大ケヤキの立曳き移植で成功を収めた。組合では、支部長として若年者育成の教育を企画し、また、講師も務め、技術を伝承し、多くの技能者を輩出している。
ガラス研磨工	ふりがな： なべたに じゅんいち 氏名： 鍋谷 淳一 所 属： 有限会社鍋谷ガラス工芸社	江戸切子の製造に長年従事し、特厚の硝子生地を力強く深いカット、さらに伝統紋様のカットを施した独創的な作品は脚光を浴び、第26回日本伝統工芸士会作品展で衆議院議長賞に輝くなど、その技能は高く評価されている。江戸切子の認知度向上や後継者の育成にも、自らが先頭に立ち、力を惜しまずに取り組み、業界の発展にも寄与している。
ガラス研磨工	ふりがな： かわい こうぞう 氏名： 川井 更造 所 属： 有限会社ヒロタグラスクラフト	江戸時代後期から続く伝統技法「江戸切子」における高い技能を有し、今までに多数の製品製作を行っている。実現困難であった黒い江戸切子の製作に成功し、ガラスのみならず、行灯や時計、ガラスの靴、ステンドグラスなど様々な製品に技術を応用させている。また、製作体験や展示販売を通して、多くの方に江戸切子の魅力や歴史を伝えている。

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
洋生菓子 製造工	ふりがな： ほりえ しん 氏名： 堀江 新 所 属： 有限会社ラ・ヴィ・ドゥース	生菓子、焼き菓子、チョコレートと多品目の洋菓子製造をしている。油脂の融点等、科学的根拠に基づく技術・技能に工夫や改善を行っており、その技術力が高く評価され、海外におけるコンクール等での優勝経験も豊富である。また、技術指導員として全国で講習会を行うなど、外部への指導活動も積極的に行っている。
理容師	ふりがな： かせ やすし 氏名： 加瀬 恭史 所 属： Kase Hair	理容師として優秀な技能を有し、デジタルパーマを応用した従来のパーマとは異なる斬新なブリーツウェーブの確立と普及に努めた。また、ヘアピンを応用して毛束を止め、女性らしさを演出するまとめ髪を体系的に整理し、確立させた。時代を先読みして創作する技術は業界の第一人者である。また、従業員から全国チャンピオンを輩出するなど、後進指導・育成にも貢献している。
ネイリスト	ふりがな： かねみつ あきこ 氏名： 兼光 章子 (兼光 アキ子) 所 属： ヴィアン・ヴィアンユニオン有限会社	日本のネイリストの先駆的な存在として国内外の競技会で入賞経験を有し、日本ネイリスト協会の認定講師として初期から活躍しており、検定試験の試験官や競技会の審査員を務めている。ネイルマシンを使った新しい技術の開発や普及における功績が顕著であり、さらにネイリストの職域を広げるために福祉分野での取り組みも実践している。
着付師	ふりがな： おおさわ ふさこ 氏名： 大沢 房子 所 属： ビューティサロン サンデス	着付帯結びの技術指導をはじめ、帯結びの創作・発表、特に、留袖着付については第一人者と言われ、成人式・七五三、自装着付に関しても優れた技能を持ち、日本の民族衣装である着物文化を継承するために尽力している。また、着付師および美容師として、着付を通じて美容業界の発展と社会的地位の向上に貢献し、多くの功績を残している。
日本料理 調理人	ふりがな： かとう まさとし 氏名： 加藤 正利 所 属： 株式会社目黒雅叙園	関西料理の技能を元に四季折々の季節感を演出する現代的な会席料理や、別のジャンルの食材を日本料理で活用することに優れた技術を備え、日本料理の革新と発展に寄与している。（公社）日本料理研究会師範などを務め、調理技術の指導を行う。研究成果や技術の開示・広報、厳格な衛生管理と食の安全の指導、意識改革を促すミーティングの実施など、後進の指導育成にも貢献している。
日本料理 調理人	ふりがな： すぎやま こういち 氏名： 杉山 浩一 所 属： 株式会社明治記念館C&S 懐石料亭「花がすみ」	日本初の迎賓館として創業78年の明治記念館に勤務し、30年にわたり婚礼料理をはじめ皇室や政財界・外国人要人等をもてなす日本料理に従事している。日本料理に新食材や洋食の技法を導入しつつ伝統技術を実践するとともに、業界の展示会や講習会の活動にも積極的に取り組む。職場での技術指導や専門学校の講師として、日本料理を目指す後進の育成に尽力している。
日本料理 調理人	ふりがな： なまい たかし 氏名： 生井 卓 所 属： 日本料理 花・味兆	30年以上の長きにわたり日本料理に従事し、伝統的な技能や知識を習得している。特に日本古来の柑橘である橙（だいだい）を使用したポン酢をはじめ、柑橘料理の第一人者と言われている。昨今の外国人向けの嗜好に合せた新技法の研究や開発に余念がなく、スチームコンベクションオーブンを活用した調理方法を確立した。また業界の講習会の講師を多数務め、後進の育成に多大な貢献をしている。
西洋料理 調理人	ふりがな： さいとう てつじ 氏名： 斉藤 哲二 所 属： 株式会社東京會館	昭和53年に東京會館へ入社し、丸の内本館で伝統的西洋料理の基礎を磨いた後、フランス留学を経て、営業所調理長・本館総調理長を歴任、現在は取締役調理本部長として現場を統括している。クラシックと現代性を融合したメニュー開発と調理工程の改善を主導し、大規模宴席でも均一な品質を実現する運営力を発揮している。加えて、講習会・食育活動や各種コンクールの審査員を務め、後進育成と技能普及に大きく貢献する、模範的な料理人である。

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
バーテンダー	ふりがな： たかさか たけかず 氏名： 高坂 壮一 所 属： Bar たか坂	バーテンダーとして長年技能の研鑽に励み、柔らかくシェークすることで素材の持ち味を生かしつつ、バーテンダーの体への負担を軽減する優れた調酒の技能を有している。特に柑橘を材料として作るカクテルについて、業界の第一人者と言われている。技能競技大会の運営にも長年深く携わり、後進技能者の指導・育成にも貢献している。
家具類内張工	ふりがな： まつした はづき 氏名： 松下 葉月 所 属： 工象町田	日本での修行だけでなく、オーストリアやウィーンで伝統的な椅子張り技術を学び習得し、現在は年500脚程の椅子張りを行っている。技能検定の講習会講師や、同業者へ向けウィーンで学んだ技術の講習会を実施するなど、指導育成にも尽力している。日本の女性椅子張り職人の第一人者として、後進の女性椅子張り職人を牽引している。
表具師	ふりがな： いしづか としろう 氏名： 石塚 利郎 所 属： 石塚表具店	技能のみならず、伝統的な材料や道具類にもこだわり、おもに壁張り、襖製作、張替え施工に従事している。掛軸製作においては伝統技術・技法に則りながらも、伝統的形式にとらわれない独自の世界観をまとわせた作品を多く手掛けている。表具分野の普及のため、後継者の育成を行うとともに、一般の方に向けた伝統技術や知識を広める活動に尽力している。
金属塗装工	ふりがな： よしかわ たかし 氏名： 吉川 孝 所 属： 有限会社 H I N O D E	金属塗装を始めとする塗装技能に優れ、高品質の工業塗装製品を生産している。作業環境改善や環境問題にも取り組んでおり、特に生産管理システムのDX化によるVOC（揮発性有機化合物）の排出抑制など積極的な取り組みを行っている。東京都立職業能力開発センターでの指導や、地域の小中高校生の職場体験に対応するなど、後進技能者の指導・育成にも貢献している。
人形製造工	ふりがな： たけなか よしえ 氏名： 竹中 温恵 （鶴屋半兵衛） 所 属： 有限会社 竹中雛人形製作所	明治中期に創業した竹中人形製作所の三代目・重男氏と結婚後、昭和45年から本格的に家業の衣裳着人形製造に携わり、技術を習得した。号「鶴屋半兵衛」として主に雛人形や五月人形を製作し、かわいらしい意匠の「おさな人形」も独自に手掛けている。また、「あらかわの伝統技術展」などの区共催の伝統工芸の事業に参加し、技術の周知・普及に貢献している。
和楽器組立工	ふりがな： たなか やすとも 氏名： 田中 康友 所 属： 笛工房わこう和康	能管、龍笛、各種篠笛と日本全国の横笛を作る希少な職人である。複数の能管を同じ音の高さ・音の領域で作ることができる唯一の技術を持つ職人である。各種篠笛の調律精度は高く、特にドレミ管はオーケストラにも使える笛として高く評価されている。個展やイベント、笛作り講習会を実施し、古典芸能や奏者の後継者作りにも尽力している。
模型製作工	ふりがな： いけだ よしくに 氏名： 池田 佳邦 所 属： 株式会社トリアド工房	国内有数の国指定重要文化財資料を扱う企業において、43年間にわたり、博物館等の文化財展示造形物レプリカや各種模型製作・文化財の保存や修復に従事しており、その卓越した専門知識や技能は模型製作工として官公庁などから高い評価を受けている。また、社内においても後進技能者に向けて指導・育成に多大な貢献をしている。
貴金属細工加工工	ふりがな： あしな しょうたろう 氏名： 芦名 正太郎 所 属： 株式会社ミキモト装身具	貴金属装身具制作における石留の技能に優れ、伝統技法である芥子定やカリブル留め等をはじめ、最高難度の技術を有している。更には従来用いられていなかった顕微鏡を使った石留方法を考案するなど、常に柔軟な姿勢で制作の可能性を追求している。後進への技術指導にも尽力し、生産性向上及び高品質の維持に貢献している。

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
貴金属細工 加工工	ふりがな： よしざわ たかゆき 氏名： 吉澤 崇幸 所 属： 株式会社リフル	貴金属細工加工を始めとする装身具製作の様々な加工技能に優れ、特に、CNC旋盤を扱い製作を行う特殊な技能を持つ。伝統的な手作りの技術と機械加工技術の両方を活かし、常に新しい商材の開発に取り組んでいる。中央技能検定委員、技能グランプリ競技委員、東京都技能検定員、技能者育成委員などを務め、業界の技能振興に尽力、後進技能者育成にも貢献している。
印章彫刻工	ふりがな： まきの たかひろ 氏名： 牧野 敬宏 所 属： 有限会社佐野印房	字入れから仕上げまでの全工程を手作業で行う木口印章彫刻の技能に優れ、特に印章文字に造詣が深く、裏打ちされた字入れについて高い評価を得ている。伝統技法を踏襲しつつ新工法も取り入れ、高品質を保ちながら作業効率を上げ生産性の向上に寄与している。また2級技能検定受検対策講座を通じ、後進の指導育成にも貢献している。
フラワー 装飾師	ふりがな： なかまる のりひろ 氏名： 中丸 規弘 所 属： 株式会社 中丸花苑	東京都フラワー装飾技能士会の立ち上げや技能検定資格講習会を行い、有資格者を増やし、技能士の社会的地位の向上を図っている。新しい技能の習得、情報交換や交流、技能のPRなどを行っている。「技能士が活躍できる社会をめざして」をスローガンに、一般社団法人全国技能士会連合会をはじめとする関係行政機関や関係諸団体と連携し、目的を達成するため活動を行っている。